



深川東京

モダン館だより

催し物

広井政昭・江戸独楽展

共催

世界的に認められた職人・広井政昭氏の比類なき技によって制作された江戸曲独楽とからくり独楽を多数展示いたします。また独楽まわし体験・販売コーナーもあります。

入場無料

1月4日(土)～15日(水)

※1月6日(月)休館、14日(火)臨時開館、16(木)臨時休館



平成 25 年 12 月・26 年 1 月のカレンダー

その他の催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
						1
2 休館日	3 ★ ～13:30 短縮営業	4 ★	5	6	7	8
9 休館日	10	11 ★	12 ★ ～14:30 短縮営業	13 おきがる講座	14 ベーゴマ モダンな食堂	15 モダンな食堂
16 休館日	17 ★	18 ★	19 ★	20 おきがる講座	21 圓橘の会	22 ふかにこカフェ
23	24 休館日	25 ★	26 ★	27 臨時休館日	28 臨時休館日	29 臨時休館日
30 臨時休館日	31 臨時休館日	2014年 1 臨時休館日	2 新春落語会	3 新春落語会	4 (~15) 江戸独楽展	5
6 休館日	7 ★	8 ★	9 ★	10	11 ★	12 ★
13 ★	14 ★ 臨時開館	15 ★	16 臨時休館日	17 おきがる講座	18 ベーゴマ モダンな食堂	19 モダンな食堂
20 休館日	21	22 ★	23 ★	24 ★	25	26 講演会
27 休館日	28 おきがる講座	29	30	31 おきがる講座		

★喫茶にちようの営業日 (変更になる場合があります)

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)

平成25年12月・26年1月の催し

共催 圓橘の会



第317回

12月21日(土) 15時～ (開場14時半)

出演 三遊亭圓橘・橘也

演目 半七捕物帳の忠臣蔵「勘平の死」



新春圓橘一門会

1月2日(木)・3日(金) 16時～ (開場15時半)

出演 三遊亭圓橘・小圓朝
萬橘・橘也



各日とも予約2,000円 当日2,500円

※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.com まで

モダンな食堂へようこそ 主催

国登録有形文化財建造物に登録された「モダン」な食堂で、大正・昭和のカフェメニューの再現レシピをお楽しみください。

12月



チキンカツレツ

1月



卵のひき肉包み揚げ (スコッチエッグ)

12月14日(土)・15日(日)

1月18日(土)・19日(日)

各日11時半～16時

料金 1,000円 ※各日限定25食 コーヒーor紅茶付
(各日・なくなり次第終了となります。ご予約は承っておりません)

ベーゴマ道場 共催

12月14日(土)・1月18日(土)14時～16時

昔懐かしい遊びのベーゴマに触って童心に返ってみませんか? お子さんとぜひ遊びに来てください。

参加無料 共催:下町探偵団



ふかにこカフェ 共催

「食、絵、歌」のプロが集結し「見て、触って、歌って、感じて、味わう」という新しいタイプの体験型紙芝居をします。

12月22日(日)・11時～・13時半～ (2回公演)

参加料 おとな700円 こども300円

申込期間:12月5日(木)～20日(金)

各回子供20人まで ※対象年齢0歳～小学生までです。
※お子様だけのご入場はできませんので保護者同伴でお越しください。

※大人には1ドリンク、お子様にはおはなしにちなんだ素敵なおかしのプレゼントあります。

メール→ fukanikocafe@gmail.com お電話→ 03-5639-1776

モダンに親しむ講演会 主催

1月26日(日) 14時～16時

茶をめぐるイギリスと日本の
関係史—近代日本のサバイバル戦略—

講師 土方 史織 (駒澤大学)

料金:1,000円

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

おきがる講座 主催

コーヒー・紅茶を飲みながら江東区
や世界の歴史についてお話しします。

Salon de ふかがわ 講師 龍澤 潤(深川東京モダン館)

12月20日(金) 14時～15時半 「深川七福神」

1月28日(火) 14時～15時半 「深川の仙台藩屋敷」(再)

1月31日(金) 14時～15時半 「深川政府倉庫の歴史」

Salon de モダン 講師 渡辺 賢一郎(深川東京モダン館)

12月13日(金) 14時～15時半 「世界史を学び直そう～万国博覧会と政治」

1月17日(金) 14時～15時半 「世界史を学び直そう～ファシズムとは何か」

料金 各回500円 (1ドリンクつき) 予約不要・定員各30名

八幡宮にかつてあった能舞台



深川富岡八幡宮にかつて能舞台があったことを知ったのは3年ほど前のことです。江東図書館で過去の新聞記事を調べていたら「下町の能舞台、伊豆で“再生”80年」という1988年5月7日の読売新聞の見出しが目にとまりました。小見出しには「富岡八幡→修善寺の旅館、18日に記念の催し」と書かれています。記事の概要は、「富岡八幡宮には大聖寺藩(加賀藩の支藩)最後の藩主だった前田利暁子爵から寄付された能舞台があったが、明治45年に境内から伊豆修善寺あさば旅館へ移築されたことがわかった。移築80周年の記念行事として八幡宮境内で能が上演される」という内容でした。加賀は宝生流の能楽が盛んな所です。明治の頃、宝生流の能を愛好していた深川の人達が、この2回の移築を支援し尽力したのでしょう。当時の木場の旦那衆なども謡や仕舞を稽古して、この能舞台で披露したこともあったのかもしれませんが。

境内のどこに能舞台があったのか気になり、モダン館の龍澤副館長にご相談したところ、「富岡八幡宮の御祭神と深川八幡祭り」という冊子を示してくださいました。そこには「明治41年、大改修のため本社前の松林中の空地に仮社殿を造営し御神霊を遷す(この時の仮社殿は伊豆国修善寺温泉涵翠閣の能舞台となる)」と書かれていまし

た。八幡宮の大改修が明治44年に終わり、翌年の明治45年に仮社殿として使われた能舞台は修善寺に移築されたのでしょうか。当時の地図を見ると本社前の松林と推測される所(図を参照)が記されていて、現在の境内南東の住宅地のあたりです。そこに能舞台があったのではないかと思います。

能舞台の最初の持ち主だった大聖寺藩ですが、加賀藩上屋敷に隣接する松平飛騨守の屋敷地が上屋敷で、今は本郷の東大病院があるあたりです。また、池と弁天堂がある千駄木の須藤公園が下屋敷跡ですから、能舞台は本郷か千駄木に建っていたのではないのでしょうか。

伊豆修善寺あさば旅館は能舞台のある高級旅館として有名で、池を配した日本庭園の中に「月桂殿」と呼ばれる能舞台があって薪能なども催されています。能舞台は通常、桧で作られますが、この舞台は松を用いているそうです。江戸時代、大聖寺藩の屋敷に深川の木場から上等で丈夫な松材が能舞台を造るために運ばれたのかもしれませんが。

深川にあった能舞台の縁をたどって、石川県加賀市の大聖寺の町や伊豆修善寺あさば旅館にもいつか訪れてみたいと思っています。私事ですが、観世流の謡と舞の稽古を30年以上続けています。下手の横好きですが、これからも稽古を続けながら能を楽しみたいと思っています。



図 東京市及接続郡部地籍地図(大正元年) 深川公園
門前東仲町 赤丸が本社前の松林と推測される所



(文 江東区文化観光ガイド 桑原 学子)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内(10時~16時)およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー(1時間程度、11時・14時出発)を行っております。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』『おさんぼ案内帖』（各100円）
- ・『江東区の文化財』（各500円）
- ・江東区の名所を描いた絵はがき（各種1枚100円 セット割引あり）
- ・Tシャツ、てぬぐい
- 江戸切子、ICカード入れ
- 深川めしの素など。

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11時半～17時
メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 700円～
- ・カレーセット 900円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日のをぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」2種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。

開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館）

※年末年始（12月27～1月1日）臨時休館
14日（火）臨時開館、16（木）臨時休館

「深川東京モダン館だより」第18号（平成25年11月29日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

